

令和4年度 学校経営の構想

茨城県の教育目標
 茨城県学校教育指導方針
 「一人一人が輝く活力ある学校づくり」
 -変化に対応できる「人財」の育成に向けて-

本校教育目標
 豊かな心を持ち 意欲的に学び考える 心身ともにたくましい児童の育成

保護者の願い 地域の願い
ひたちなか市教育目標
 学校教育振興のためのスローガン
 夢・感動・笑顔がひろがる
 教育のまち ひたちなか
 キーワード 夢 感動 笑顔

目指す学校像
 ○児童にとって夢と感動のある学校
 ○教職員が協働し誇りに思う学校
 ○保護者・地域とともに歩み信頼される学校

目指す児童像
 ○すすんで 取り組む子
 ○よく考えて やりとげる子
 ○素直で 思いやりのある子

目指す教師像
 ○意欲を持ち、学び続ける教師
 ○子どもの気持ちを理解できる教師
 ○明るく積極的な教師

児童の実態

学力診断テストより（県との比較）(R3)
 4 学年 算数 -19.4 理科 -13.4
 5 学年 理科 -12.0 社会 -10.1
 6 学年 算数 -18.4 社会 -15.5
 ・自ら課題を見つけ、考え、行動し、解決しようとする態度の育成

アンケート結果より
 ・あいさつができる 91.3%
 ・いじめをしない 98.2%
 ・学校が楽しい 89.7%
 ・自己肯定感・自己有用感の育成

・県体力テスト A+B	57.2%
・う歯治療率	54.0%
・朝食を毎日食べる	90.1%
・健康な生活習慣の定着	

組織目標：一人一人の笑顔が集う学校づくり

得意ダネ

学び

感動ダネ

心

元気ダネ

体

【目標】
 ICTを活用し自ら学ぶ児童の育成を目指す授業づくり
 ・表現力の育成
 ・情報活用力の育成
【重点施策】
 ○知識及び技能の定着
 ○自ら学ぶ授業の構築
 ○主体的で対話的な授業の工夫改善
 ○特別支援教育における個別の学習支援の理解（少人数指導を含む）
 ○外国語教育の充実
 ○ICTの推進 100%
 ○デジタル教科書の効果的な活用
 ○読書 50冊達成 100%

【目標】
 一人一人に居場所・絆のある学級づくり
 ・「想像する力」の育成
 ・自己肯定感・自己有用感の育成
【重点施策】
 ○あいさつができる児童 100%
 ○探究的な学習の充実
 ○「考え、議論する道徳」の推進
 ○人権教育のさらなる推進（外国籍家庭への配慮）
 ○たてわり班活動をはじめとする特別活動の充実
 ○いじめをしない児童 100%
 ○学級が楽しいと感じる児童 100%

【目標】
 健康で楽しい学校づくり
 ・健康管理能力の育成
 ・体力テスト A+B>60%
【重点施策】
 ○食育の充実
 ・朝食を毎日食べる児童 100%
 ○体力アップ推進プランの推進
 ○交通事故 0
 ・定期的な交通安全指導の推進
 ・自転車乗車時のヘルメット着用率 100%
 ○う歯治療率 60%以上
 ・委員会活動・保健だよりの活用
 ・歯磨き指導
 ・ICTによる保護者への啓発

資質能力の向上・服務規律の確保
 ○危機管理能力の向上（感染症対策等）
 ○相互授業参観研修の実施 80%
 ○コンプライアンス研修の推進 毎月
 ○食物アレルギー対応研修会等の実施
 ○教職員の働き方改革の徹底 100%

家庭・地域等と連携した教育活動の推進
 ○地域住民、保護者と連携した学校教育の推進
 ○コミュニティースクールの実践及び活用の推進
 ○地域住民・力こぶの会等と連携した教育活動の推進（運動会、避難訓練、夏祭り他）
 ○SC、SSWとの連携及びSNS相談窓口の開設等で児童の悩みの早期発見・解消
 ○保育所、幼稚園との接続強化（行事等での交流、職員間での交流・情報交換等）